



堂山不動尊内不動明王の修復が完了 (4月17日)

石脇区の堂山不動尊にある不動明王のお披露目が行われました。

この不動明王はいつの時代のものなのかは不明ですが、明治44年と書かれた墨書と「当時沼津仙甚之住人楽刀高脩矢廻」の彫りがあるため、おそらくこの時期に補修がされたのではとされています。

第一生命保険株式会社との 社会実証の結果報告会を開催 (4月18日)

市と第一生命保険株式会社が行った社会実証の結果報告会が市役所で行われました。

社会実証は、アプリを使った健康づくりと健康意識や行動変容の関係を昨年12月から3カ月間検証したものです。当初想定した200人を大幅に上回る306人が参加し、運動習慣のない人の約8割が運動継続を考えていることなどが分かりました。



3年ぶりに富士山周辺を走る (4月22日)

3年ぶりにUTMF (ウルトラトレイル・マウントフジ) が開催されました。開会式には市長が参加し、選手に応援の声をかけました。富士山こどもの国をスタートした選手は、全長約160Kmのコースを駆け抜けゴールの富士急ハイランドへ。市では、8月にUTMFと(株)ピカとタイアップした「裾野高原トレイルラン」を開催します。

岩波駅周辺のまちづくりを語る (4月24日)

岩波駅周辺地区まちづくりワークショップが、市役所で行われました。市民や企業、団体、一般公募などから39人が参加し、活発な話し合いを行いました。

全8回あるワークショップのうち、今回は1回目。「黄瀬川がきれい」「人が集まる場所がない」などの岩波のイメージが、今後どう変わっていくのか楽しみです。





**ももクロさん、モノノフさん
ようこそ裾野市へ**

(5月1日)

コロナ禍により延期になっていた、ももいろクローバーZの全国ツアーが、市民文化センター大ホールで開催されました。ツアー初日のこの日、開催を待ちに待っていたファン（モノノフ）が朝から会場や市内観光地を訪れ、写真撮影やスタンプラリーなどで盛り上がっていました。実行委員会や多くのボランティアの熱意に支えられ、公演は大成功に終わりました。

おしゃべりに花が咲く茶摘み

(5月3日)

5月の連休のさわやかな晴天の下、市内各所で茶摘みの風景が見られました。家族総出でお茶を摘みながら、おしゃべりに花が咲いていました。摘んだ生茶葉は新鮮なその日のうちに製茶工場へ運ばれ、数日後に加工された茶葉が家庭に戻ります。

きれいな緑色に爽やかな香りとうま味や甘み、渋みの調和の取れた新茶のシーズンを迎えました。



新1年生が交通安全を呼び掛ける

(5月13日)

小学新1年生を対象にした、交通安全キャンペーンの録音を須山小学校で行いました。一生懸命発表する児童の姿は、とてもかわいらしいものです。

交通安全キャンペーンは、市内の全小学校の新1年生が広報無線で交通安全を呼び掛けるもので、平成6年度から放送をしています。放送は、6月から朝の無線放送で始まります。

大人も子どもも楽しくスポーツ

(5月15日)

市スポーツ祭（第23回市ペタボード大会と第32回市輪投げ大会）が、市民体育館で行われました。

ペタボードに9チーム、輪投げに13チームの参加があり、大人から子どもまでが楽しく競技を行っていました。ペタボードの優勝チームは富岡スポーツクラブ、輪投げの優勝チームはふれあい塾本村下Aでした。

特派員：小林 辰夫

